

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
5-6	登録ボタン	button	—	—	—	—	No5-4 にノートグループの名前を記入したときに、登録するためのボタン。押下後に、呼び出した画面に戻る。
5-7	キャンセルボタン	button	—	—	—	—	本ダイアログを閉じるためのボタン。押下後、遷移元の画面に戻る。
6	画面上部サムネイル	link	—	—	—	—	ユーザが参照権限を持つ実験ノートのページを表示する。
7	ページタイトル	label	—	—	—	—	PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。
8	画面下部サムネイル	link	—	—	—	—	画面上部サムネイルをドラッグアンドドロップやドラッグでコピーした際に表示されるサムネイル。サムネイルが複数枚ある場合、ドラッグにより順序を入れ替えることができる。
9	ページタイトル	label	—	—	—	—	PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。
10	ページ	link	—	—	—	備考参照	サムネイルをマウスオーバーした時に表示される拡大したページ。マウスオーバーしない場合、デフォルト値は noimage の文字列を表示する。
11	title:	label	—	—	—	備考参照	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を表示する。空白の場合、title:のみ表示する。デフォルト値は notitle の文字列を表示する。
12	記入者:	label	—	—	—	—	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Name_writer 項目を表示する。空白の場合、記入者:のみ表示する。
13	確認者:	label	—	—	—	—	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Name_checker 項目を表示する。空白の場合、確認者:のみ表示する。
14	ノート:	label	—	—	—	—	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの Note 項目を表示する。空白の場合、ノート:のみ表示する。

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
15	メモ:	label	-	-	-	-	サムネイルをマウスオーバーした時にノート参照画面で登録したメモを表示する。空白の場合、メモのみ表示する。
16	ノート記載日付:	label	-	-	-	-	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの RcvDate 項目を表示する。空白の場合、ノート記載日付のみ表示する。
17	ノート作成日付:	label	-	-	-	-	サムネイルをマウスオーバーした時に PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの StrokeStartTime 項目を表示する。空白の場合、title:のみ表示する。

(4) エラーメッセージ

本画面で表示されるエラーメッセージを表 3-13 に示す。メッセージの詳細は、5 表示メッセージを参照。

表 3-13 ノートを作成する画面のメッセージ一覧

No.	メッセージ項目	表示タイミング	表示方法	備考
1	I-00013	ノートグループの登録ダイアログで登録ボタンを押下した時。	メッセージをログを参照する画面で表示する。	

(5) 入力文字分類一覧

本画面の入力データに用いることのできる文字の種類を表 3-14 に示す。他、メモ

表 3-14 ノートを作成する画面における入力文字分類表

No.	入力項目	半角英字	半角数字	全角文字	半角スペース	特殊文字	その他	備考
1	ノートの名前	○	○	○	○	○	-	
2	ノートグループ名	○	○	○	○	○	-	

3.3.6 ノートを編集する画面

(1) 概要

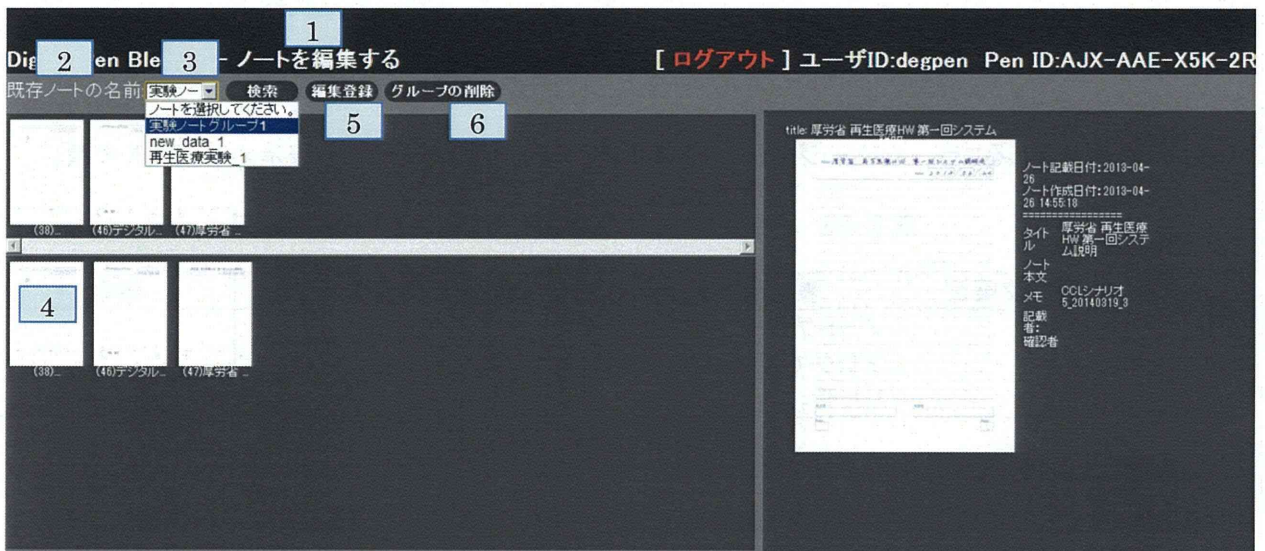
機能選択画面でノートを編集するボタンを押下したときに表示される、ノートを作成する画面で作成したグループを編集するための画面。本画面ではグループ名及びノートの順序、及びメモを変更することができる。編集するグループを選択後、画面下部にノートが表示され、画面下部内でページの順序入れ替えをできる。不要なページがある場合は、画面上部にドラッグアンドドロップをして外すことができる。

グループ変更後、編集保存ボタンを押下した場合、編集元のグループを上書きして保存される。また、不要となったグループを削除することができる。

基本的な画面の機能はノートを作成する画面と変わらないため、ここでは本画面特有の機能のみ記載する。

(2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-10 に示す。また、グループを編集登録する際のダイアログを図 3-11 に、グループを削除する際のダイアログを図 3-12 示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-15 の No.に対応している。



ノートを作成する画面図 3-10 ノートを編集する画面レイアウト

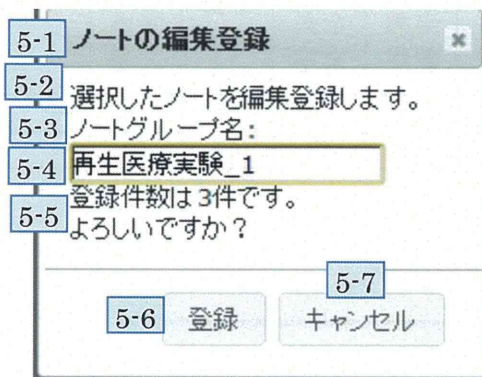


図 3-11 ノートの編集登録ダイアログ

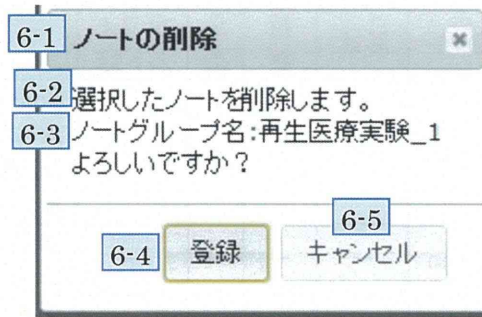


図 3-12 ノートの削除ダイアログ

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-15 に示す。

表 3-15 ノートを編集する画面の表示項目

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	ノートを編集する	label	—	—	—	—	文字列「ノートを編集する」を記載。
2	既存ノートの名前:	label	—	—	—	—	文字列「既存ノートの名前:」を記載。
3	既存ノートの名前:フォーム	menu	—	—	—	備考参照	ノートを作成する画面にて作成したグループが、プルダウンで表示される。プルダウンで選択後、選択したグループが画面下部サムネイルに表示される。デフォルト値は「ノートを選択してください。」の文字列を表示する。
4	画面下部サムネイル	link	—	—	—	—	No3 で選択したんノートのページを表示する。
5	編集登録ボタン	button	—	—	—	—	グループを編集した後に保存するためのボタン。押下したときにノートの編集登録ダイアログを表示する。保存後、ノートを参照する画面でグループの参照をすることができる。
5-1	ノートの編集登録	label	—	—	—	—	文字列「ノートの編集登録」を記載。
5-2	画面説明 1	label	—	—	—	—	文字列「選択したノートを編集登録します。」を記載。
5-3	ノートグループ名:	label	—	—	—	—	文字列「ノートグループ名:」を記載。
5-4	ノートグループ名フォーム	text	char	255	△	備考参照	登録するノートグループの名前を入力するためのフォーム。デフォルト値は No3 で選択したグループ名を表示する。
5-5	画面説明 2	label	—	—	—	—	文字列「登録件数は X 件です。よろしいですか?」を記載。X には画面下部サムネイルの枚数が入る。

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
5-6	登録ボタン	button	—	—	—	—	No5-4 にノートグループの名前を記入したときに、登録するためのボタン。押下後に、呼び出した画面に戻る。
5-7	キャンセルボタン	button	—	—	—	—	本ダイアログを閉じるためのボタン。押下後、遷移元の画面に戻る。
6	グループの削除ボタン	button	—	—	—	—	グループを削除するためのボタン。No3 でグループを選択して押下したときにノートの削除ダイアログを表示する。1 度削除をした後は、戻すことはできない。
6-1	ノートの削除	label	—	—	—	—	文字列「ノートの削除」を記載。
6-2	画面説明 1	label	—	—	—	—	文字列「選択したノートを削除します。」を記載。
6-3	ノートグループ名:グループ名	label	—	—	—	—	文字列「ノートグループ名:グループ名」を記載。グループ名には No3 で選択したグループ名を表示する。
6-4	登録ボタン	button	—	—	—	—	グループを削除するためのボタン。押下後に、呼び出した画面に戻る。
6-5	キャンセルボタン	button	—	—	—	—	本ダイアログを閉じるためのボタン。押下後、遷移元の画面に戻る。

(4) エラーメッセージ

本画面で表示されるエラーメッセージを表 3-16 に示す。メッセージの詳細は、5 表示メッセージを参照。

表 3-16 ノートを編集する画面のメッセージ一覧

No.	メッセージ項目	表示タイミング	表示方法	備考
1	I-00014	ノートの編集登録ダイアログで登録ボタンを押下した時。	メッセージをログを参照する画面で表示する。	

(5) 入力文字分類一覧

本画面において、入力文字はノートを作成する画面を参照すること。

3.3.7 ページ検索画面

(1) 概要

ノートを作成する画面、ノートを編集する画面から呼び出し、検索条件を指定して目的のページを検索するための画面。検索条件を指定後、検索ボタンを押下すると、検索されたサムネイルが表 3-12、表 3-15 の画面上部サムネイルに表示される。本画面を閉じた場合、呼び出した画面に戻る。

(2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-13 に示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-17 の No.に対応している。

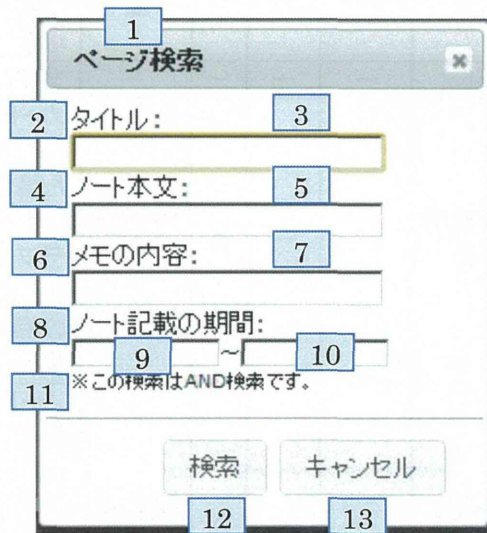


図 3-13 ページ検索画面レイアウト

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-17 に示す。

表 3-17 ページ検索画面の表示項目

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	ページ検索	label	—	—	—	—	文字列「ページ検索」を記載。
2	タイトル:	label	—	—	—	—	文字列「タイトル:」を記載。
3	タイトル:	text	char	655 35	△	備考参照	PenData へ出力される文字認識結果 txt ファイルの title 項目を検索するためのフォーム。デフォルト値は空白を表示する。空白で検索を実行した場合、条件指定なしで検索する。
4	ノート本文:	label	—	—	—	—	文字列「ノート本文:」を記載。

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
5	ノート本文:	text	char	655 35	△	備考参照	PenData に出力される文字認識結果 txt ファイルの note 項目を検索するためのフォーム。デフォルト値は空白を表示する。空白で検索を実行した場合、条件指定なしで検索する。
6	メモの内容:	label	—	—	—	—	文字列「メモの内容:」を記載。
7	メモの内容:	text	char	655 35	△	備考参照	ページに登録したメモを検索するためのフォーム。デフォルト値は空白を表示する。空白で検索を実行した場合、条件指定なしで検索する。
8	ノート記載の期間:	label	—	—	—	—	文字列「ノート記載の期間:」を記載。
9	ノート記載の期間:(開始)	備考参照	—	—	△	備考参照	ノート記載期間の開始日時を入力するフォーム。フォームをクリックした場合に、jQuery の部品のカレンダーが表示され、日付を選択できる。デフォルト値はシステム日付となる。カレンダーについては、jQuery の標準部品のため、本設計書の対象外とする。
10	ノート記載の期間:(終了)	備考参照	—	—	△	備考参照	ノート記載期間の終了日時を入力するフォーム。フォームをクリックした場合に、jQuery の部品のカレンダーが表示され、日付を選択できる。デフォルト値はシステム日付となる。カレンダーについては、jQuery の標準部品のため、本設計書の対象外とする。
11	※この検索は AND 検索です。	label	—	—	—	—	文字列「※この検索は AND 検索です。」を記載。
12	検索ボタン	button	—	—	—	—	検索を実行するためのボタン。検索は and 検索を行う。
13	キャンセルボタン	button	—	—	—	—	本画面を閉じるためのボタン。押下後に本画面を閉じ、遷移元の画面に戻る。

(4) エラーメッセージ

本画面において、ログは出力しない

(5) 入力文字分類一覧

本画面の入力データに用いることのできる文字の種類を表 3-18 に示す。なお、ノート記載の期間については、jQuery の標準部品を使用しているため、本設計書の対象外とする。

表 3-18 ページ検索画面における入力文字分類表

No.	入力項目	半角英字	半角数字	全角文字	半角スペース	特殊文字	その他	備考
1	タイトル:	○	○	○	○	○		
2	ノート本文:	○	○	○	○	○		
3	メモの内容:	○	○	○	○	○		

3.3.8 ログを参照する画面

(1) 概要

システム管理者が機能選択画面でログを参照するボタンを押下したときに表示される、Digital Pen Blender の出力ログを参照するための画面。本画面を表示したとき、ログが 100 件一覧形式で表示される。また、CSV 出力をすることで、ログをファイル形式で出力することができる。

(2) 画面レイアウト

画面レイアウトを図 3-14 に示す。なお、図中の番号は、後述の表 3-19 の No.に対応している。

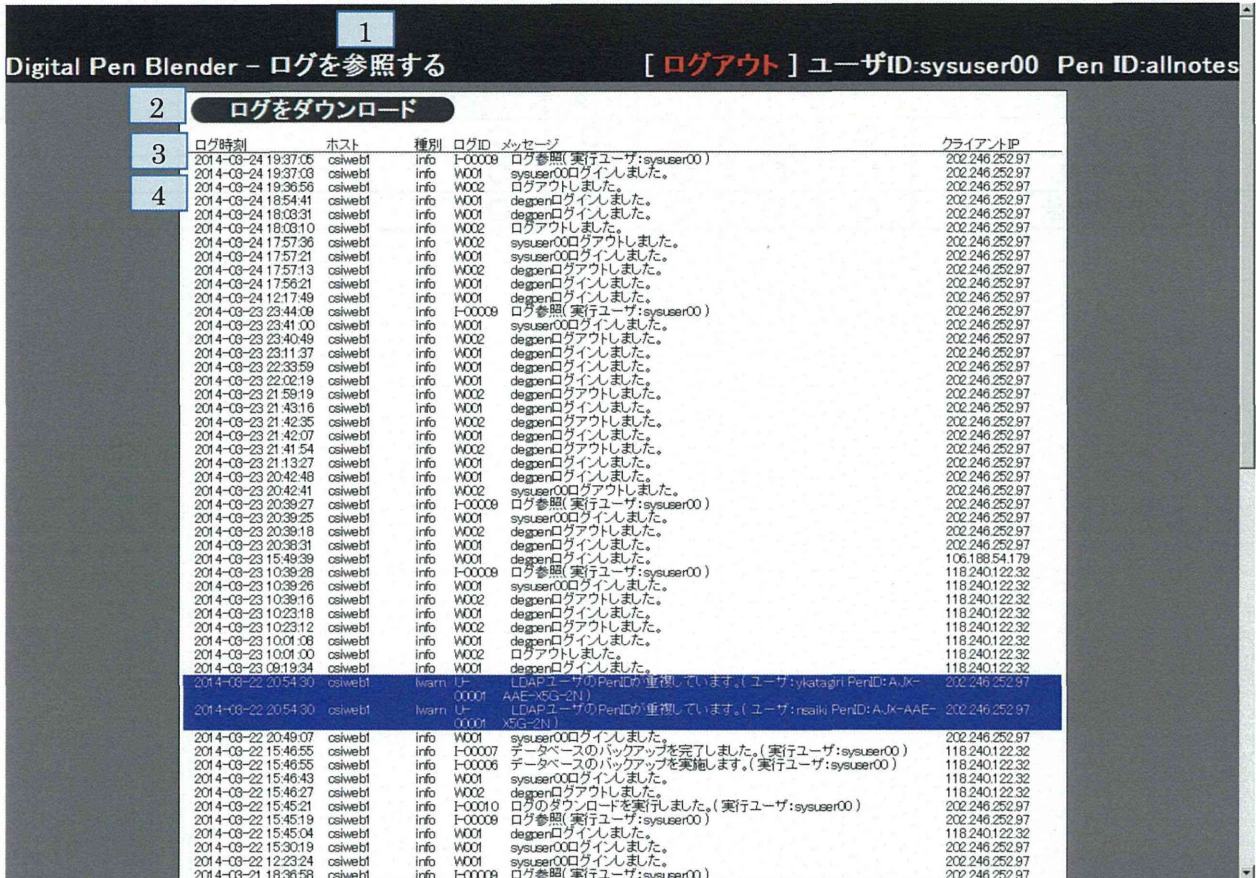


図 3-14 ログを参照する画面レイアウト

(3) 画面表示項目

画面表示項目について、表 3-19 に示す。

表 3-19 ログを参照する画面の表示項目

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
1	画面名	label	—	—	—	—	現在開いている画面の名称。システム名との間に「-」が入る。

No.	項目名	属性	形式	桁数	必須	デフォルト値	備考
2	ログをダウンロードボタン	button	—	—	—	—	Digital Pen Blender のログを出力するためのボタン。ログは CSV ファイルで出力され、ボタン押下後、Windows の「名前を付けて保存」ダイアログで保存する。CSV ファイルはログを全件出力する。
3	ログ一覧(ヘッダー)	label	—	—	—	—	文字列「ログ時刻」「ホスト」「種別」「ログ ID」「メッセージ」「クライアント IP」を記載する。
4	ログ一覧	label	—	—	—	—	Digital Pen Blender の操作ログを一覧形式で表示する。ログは No3 の種類に従い、ログ時刻の降順で出力される。画面上では最新の 100 件まで表示することができ、新規のログが表示されたとき、その分古いログから表示されなくなる。

(4) エラーメッセージ

本画面で表示されるエラーメッセージを表 3-20 に示す。メッセージの詳細は、5 表示メッセージを参照。

表 3-20 ログを参照する画面のメッセージ一覧

No.	メッセージ項目	表示タイミング	表示方法	備考
1	I-00009	ログを参照する画面表示時。	メッセージをログを参照する画面で表示する。	
2	I-00010	ログをダウンロードボタン押下時	メッセージをログを参照する画面で表示する。	

(5) 入力文字分類一覧

本画面において、閲覧者はブラウザからの文字入力を行わない。